

スペシャルサイエンスデー
Special Science Day

札幌市青少年科学館
Sapporo Science Center
Goal 1-17

札幌市青少年科学館では、2018年10月6日（土）に「これからの世界のために、科学と科学技術について考えてみよう」をテーマにした「スペシャルサイエンスデー」を初めて開催しました。

SDGsにおける「質の高い教育をみんなに」を踏まえて、子どもから大人まで幅広い市民の方々に、環境や災害の問題等を地球規模で考える機会を提供しました。

館内入り口のエントランスでは、「クイズで学ぼう SDG パネル展」を行い、環境、貧困、教育などSDGsの17分野を〇×クイズ形式で紹介しました。

また、地球観測の最新研究をテーマに北海道大学大学院の高橋幸弘教授に講演していただきました。畑の育成状況まで把握できる地球観測技術が工業や災害対策などにも生かされていることを紹介しながら、地球観測の重要性について学びました。

さらには、地球科学分野の研究機関や団体と連携し、地球科学をテーマにした「ジオ・フェスティバル」を同時開催しました。地滑りや液状化現象の仕組みなど、環境問題、自然災害、防災などをテーマにした各種体験ブースを設けました。

このほかにも、科学館に隣接するサンピアザ水族館の飼育員による海や魚に関するクイズ大会、ドローン操作体験、宇宙シアター等の多様な視点からSDGsの取り組みを啓発するイベントを開催し、合計1,100人が参加しました。

